

## 新たな時代へ

### ～人とのつながりが生み出す 民医連歯科医療～

#### 実行委員長挨拶

超高齢社会、疾病構造・健康概念の変化により、疾病を生活と労働の場から捉え、地域に根ざした健康づくりや在宅医療や介護が必要となっています。また、貧困と格差の拡大により無差別・平等の医療・介護が求められています。これらの活動に取り組んできた民医連が新たな発展期を迎えようとしています。

今回のテーマは「新しい時代へ ～人とのつながりが生み出す民医連歯科医療～」です。貧困と健康の格差は広がるばかりで解消の兆しは見られません。インターネットの普及で多くの人とつながりが持てるこの時代に貧困や孤独死が起こるのは、日常生活での人とのつながりが薄れていることが影響しているのではないのでしょうか。特に子どもの貧困では、本来持てるはずの「人とのつながり」「物」「経験・教育の機会」が奪われていることが大きな要因となっています。私たちはSDHの視点に立ち、地域の人々の生活を守るために、地域とのつながり、地域の中でのつながりを作ることが必要だと思います。

私たちは早い段階から訪問診療や口腔ケアを積極的に取り組み、医科・介護との連携を推進してきました。それをさらに発展させるための相互理解を築き、人同士がつながって協働で取り組むことが大変重要です。また、民医連が目指す歯科医療を実現する上では職員同士の信頼に基づく民主的チーム医療が欠かせません。民医連歯科の継続のためにも後継者を作り、理念や技術を継承し、技術構築も地域に求められる歯科医療の実現のため何が必要かという視点が必要です。ここでも人とのつながりが大切となります。

歯科事業所完結型から転換し、連携のもとでの無差別・平等の地域包括ケアを実践するためには、「人」のつながりが不可欠です。このことを意識した活動を行い、民医連歯科をさらに発展させていきましょう。

16年ぶりの北海道札幌での歯科学術・運動交流集会の開催になります。清々しい夏の北海道札幌でおいに学び、民医連の仲間と親交を深め、お互いの取り組みを共有していきましょう。「札幌に行ってよかった。」と、充実感いっぱい、地元に戻っていただけるような集会にできればと思っています。皆様の参加と発表を心よりお待ちしております！

2018年12月

第22回歯科学術・運動交流集会実行委員会

実行委員長（勤医協もみじ台歯科診療所） 姫野 健一

## 開催要項・演題募集要項

### 1. 日程・会場・プログラム

日 時：2019年7月13日（土）～14日（日）

会 場：かでる2. 7（札幌市中央区北2条西7丁目）

主 催：第22回歯科学術運動交流集会実行委員会

規 模：200人

対 象：民医連職員、共同組織、歯科系学生の方々など

プログラム：

1 日目

12：00～13：00 受付

13：00～13：30 開会式

13：30～15：00 記念講演

15：00～15：30 移動・休憩

15：30～18：00 分科会

18：00～19：00 移動

19：00～21：00 夕食交流会

2 日目

9：00～9：30 受付

9：30～11：30 ポスターセッション・学習講演

夕食交流会後の職種別交流会はありません。2日目は流れ解散とし、閉会式はおこないません。両日ともクロークはありませんので、手荷物は各自で管理をお願い致します。尚、内容は変更になる場合があります。

### 2. 開催にあたっての基本的な考え方

民医連歯科の歴史を振り返るとともに、すべての民医連歯科の活動を結集させ、交流・論議をおこない、到達点を確認し今後の民医連歯科の転換の課題などを明らかにします。そのために、全ての民医連歯科事業所に演題発表と参加を呼びかけます。併せて病院・事業所で口腔ケアに携わる職員の皆さんにも積極的な応募を期待します。

### 3. 企 画

#### (1) 分科会、ポスターセッション（演題募集テーマ別紙参照）

別紙の「演題募集テーマ」に基づき、幅広く演題を募集し、分科会を構成します。便宜上5つのテーマを設定しましたが、幅広い分野での演題をぜひ多く寄せて頂きたいと思います。

応募者の形態としては①口演と②ポスターセッションの2種類があります。応募の際に発表形態の希望をとりますが、内容によっては変更をお願いすることがありますので、ご了承下さい。

なお、歯科事業所は各事業所から1演題以上の登録を目標として取り組んで頂きますよう、お願い致します。

#### ① 口演について

発表時間7分、討論時間3分の予定です。発表に際しては、抄録以外にパワーポイントの使用を

原則とします。動画、スライドやパワーポイント以外のソフトは使用できませんのでご注意ください。  
また、当日のパソコンの持ち込み、資料配付も出来ませんのでご了承下さい。

## ② ポスターセッションについて

ポスターセッションは、展示期間中参加者が自由に見ることができ、そのためあらかじめ質問を準備することが出来ます。また、発表者と参加者で直接質疑応答ができ、ポスターの写真撮影も可能なため大変好評です。

発表時間 5 分、討論時間 4 分の予定です。抄録以外に模造紙（788 mm× 1091 mm）縦方 1 枚以内にポスターを作成して下さい。当日の資料配付は発表者が発表場所での配布のみ認めます（資料を置く場所はありません）。

※ポスターセッションに限り、タブレット端末等での動画の使用を認めます。ただし、**発表時間厳守とし**、機材の準備は発表者自身でお願いします。電源を含め、主催者側は機材の準備はいたしません。

## (2) 記念講演・全体企画

記念講演のテーマは『健康格差』に決定しました。タイトルは未定です。北海道民医連、勤医協芦別平和診療所所長、元道勤理事長の堀毛清史先生に講師をお願いしています。

## 4. 参加費

参加費は一人 18,000 円（夕食交流会費含む）がかかります。参加費の入金方法については別途お知らせをします。

## 応募要項


### 1. 抄録・演題登録

別紙「**演題登録用紙**」に必要事項を入力の上、抄録を添えて以下の要項に従ってお申し込み下さい。

※別紙演題 “演題募集テーマ” に記した I～V のテーマから、必ず一つ指定して下さい。内容がいくつかにわたる場合は、主たるテーマをひとつ選択して下さい。

※E メール送受信の際は、ファイルの破損や迷惑メールへ仕分けられることなど、担当者が申込みをうけるまでにいくつかのリスクが考えられます。必ず下記の手順に従ってお申し込み下さい。

<抄録・演題登録申込み手順>

- ① 演題登録用紙に必要事項を入力する
- ② “**ファイル名**”は県連・事業所・氏名にする。・・・例)  東京・全日本・民医連太郎.xls
- ③ 抄録にも②と同様のファイル名をつける
- ④ 演題・抄録のファイルを E メールで送付する
  - a. 件名（メールの題）に「**歯科学連交演題登録**」と入力する（「」は不要）

※全日本で受信する際、迷惑メールへはじかれる場合がありますので、必ず件名を入力して下さい
  - b. 本文中に申込者名、所属県連・事業所名、抄録・演題登録申込みの旨を入力する。
  - c. 入力済みの「**演題登録申込用紙**」と「**抄録**」を添付する

- d. メールを送信する ([min-shika@min-iren.gr.jp](mailto:min-shika@min-iren.gr.jp) へお送り下さい。宛先はお間違えのないようご注意ください)
- e. 送信メールは演題採否決定まで保存しておく。

**※登録締切：2019年2月8日（金）**

- 2. 締め切り後、実行委員会で演題の採否を決定させていただきます。
- 3. 採否の結果は、3月中旬頃に採用演題一覧表を県連、歯科事業所へメールにてお送りします。個々の応募者には通知しませんので、ご承知下さい。

#### パワーポイント作成時の留意点

- \* スライドの縦横比は、4：3で作成してください。→スクリーンからはみ出す恐れがあるため  
**PPT > デザイン > ページ設定 > スライドのサイズ指定** で「画面に合わせる(4:3)」になっていることを確認してください。
- \* その他の詳細については発表データ提出の案内通達にてお伝え致します。

### 抄録原稿の作成について

演題採用者はファイル「抄録登録用紙(Excel)」に必要事項を記入し、歯科部までメールにてお送り下さい。

注意: 提出頂いたデータをそのまま抄録集の原稿として印刷させていただきます

#### ー作成に際してー

- ①公開されること前提にして、個人情報に留意して下さい。
- ②必ず「抄録登録用紙(Excel)」で作成して下さい。また、抄録原稿は1枚に収まるようにお願いします。
- ③主張、要点などを掴めるキーワードを3つ(単語で)入力して下さい。
- ④聞き手が事業所規模のイメージを持てるように、職員数、患者数／日、ユニット数などを入力して下さい。
- ⑤抄録原稿は800字以内でまとめて下さい(空白は含まない)
- ⑥下記を参考に、発表内容がわかるように配慮して作成・入力して下さい。

#### 《学術的内容の場合》

・発表の【目的】、取り組んだ【方針・対象】、その【結果】がどうなったか、【考察】、【まとめ】を明瞭になるように記載して下さい。

#### 《運動的内容の場合》

・どのような【課題】について、どういう形でどう【運動・取り組み】をし、その【結果】がどのようになったか。取り組みによって職員や共同組織、地域がどのように変化したか、その【教訓】は何か、【考察】あるいは【提言】などを明瞭になるように記載して下さい。

※出来るだけ【 】内の表記に沿った形で本文を区分し、分かりやすい抄録を完成させて下さい。

- ⑦抄録は文章のみで作成して下さい。図、表の挿入はご遠慮下さい。

## 演題募集テーマ

### 〔Ⅰ〕 歯科医療①：(医科・歯科・介護連携の取り組み)

超高齢化を迎える日本。今まで以上に高齢者歯科医療が重要になってきます。特に在宅・介護分野へ歯科がどの様に係わっていくのかは、歯科が存在意義を示す重要な取り組みであると共に、民医連の歯科医療の力を大いに発揮できる場所です。NST の取り組みや多職種で口腔機能の改善に関わった事例など、是非ご応募ください。

- \*在宅・介護分野での取り組み
- \*高齢者・障害者に関する日常診療の取り組み
- \*医科、介護部門との連携
- \*チーム医療（医科事業所・介護事業所との連携） など

### 〔Ⅱ〕 歯科医療②：(さらなる技術向上をめざして)

各職種の技術向上・チームワークのレベルアップが医療の安全性に繋がり、患者サービス向上にもなっています。治療計画の共有や合意、納得の医療、かかりやすさの追求が重要になっています。民医連歯科医療として患者・利用者の立場に立った安心・安全・信頼の医療の実践を持ち寄り学び合いましょう

- \*安全・安心の取り組み（院内感染・医療事故防止）
- \*医療事故への対応・リスクマネジメント
- \*患者対応・アポイント管理の取り組み
- \*院内 IT 化の取り組み
- \*満足度向上にむけての取り組み
- \*カルテ開示・治療計画の共有化 など

### 〔Ⅲ〕 医療の安全性と質の追求・患者サービスの向上

歯科医療の技術は日々進歩・発展しています。各事業所での技術向上に向けた取り組みと、その実践症例報告をお待ちしています。

- \*ペリオの予防・管理の取り組み
- \*欠損補綴、インプラントなどでの医療技術の向上
- \*矯正・小児治療の取り組み
- \*チーム医療（各職種との技術連携） など

### 〔Ⅳ〕 全職員で取り組む経営・事業展開への挑戦

医療を提供し続けるためには黒字経営を追求することが大切です。また、地域と共に歩むゆたかな人間性を持つ職員育成や職場づくり、民医連歯科医療の後継者対策も重要課題です。そうした実践を持ち寄り学びましょう。

- \*医療経営構造転換・経営改善の取り組み
- \*管理運営上の取り組み
- \*技工士の現状とこれからの取り組み

- \*人づくり・後継者対策・臨床研修施設取得への対応
- \*職員のメンタルヘルス
- \*リニューアル・事業拡大の取り組み
- \*地協・県連の取り組み、新歯科建設 など

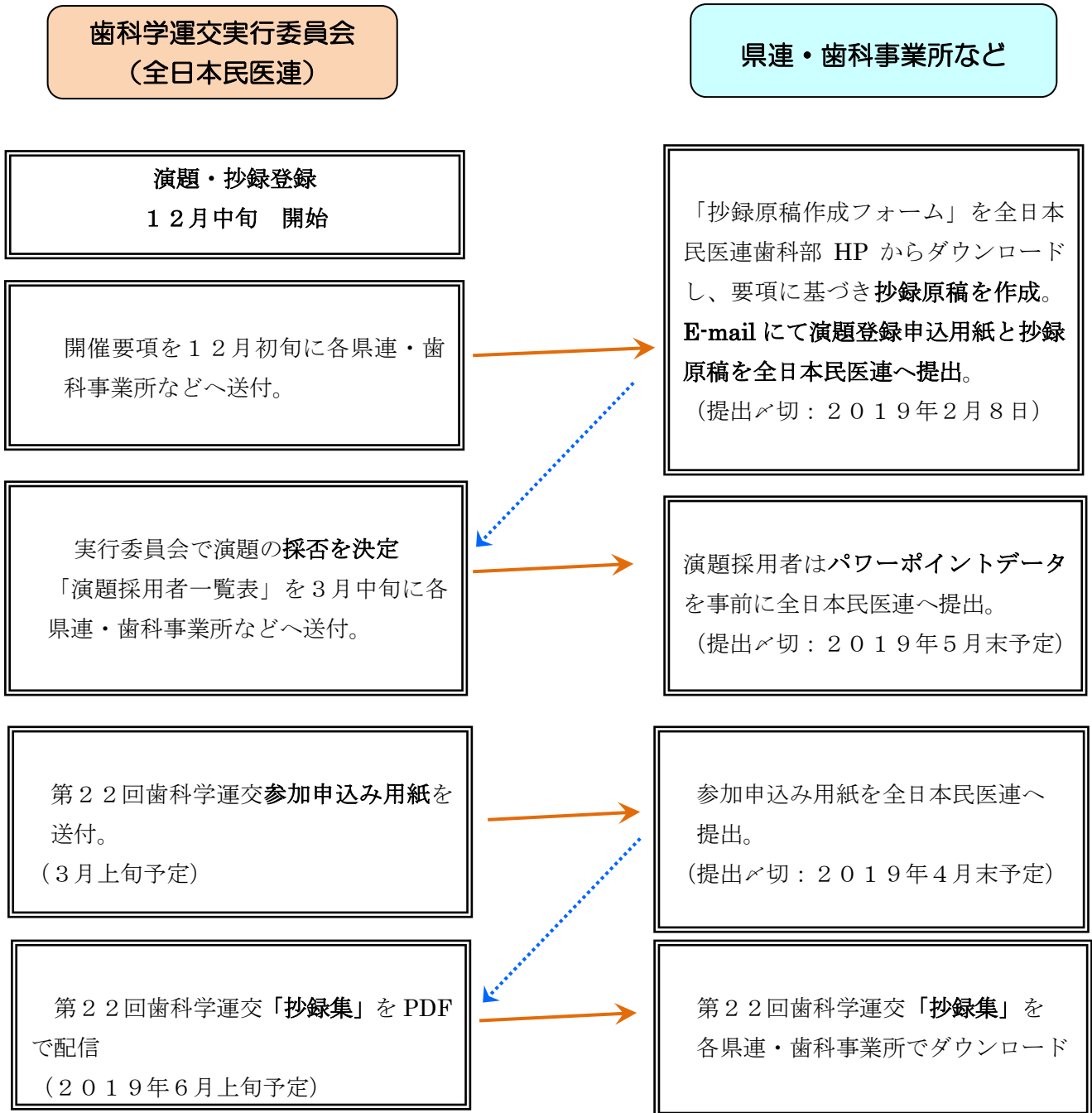
#### **[V] 社保活動・地域、共同の取り組み**

2018年3月に歯科酷書―第3弾―が発行され、第1弾・第2弾に続き、大きな反響を呼んでいます。格差と貧困により受療権侵害の事例・症例など多数の申し込みをお待ちしています。このテーマは特に民医連ならではの医療活動が展開されていると思います。平和を守り、命と生活を守る活動やたたかひの実践を持ち寄りましょう。

- \*憲法を守る取り組み
- \*反核平和活動・政治革新の取り組み
- \*患者の権利・受療権を守る取り組み
- \*無料低額診療事業の取り組み
- \*共同組織拡大や地域との協力共同
- \*SDH の視点
- \*ヘルスプロモーションの取り組み（地域や職域における歯科予防活動 例：歯みがきセミプロ養成講座・口腔ケア教室・青空歯科検診・産業医と連携した事業所健診など） など

その他、上記に関わらず応募下さい。

\* 演題登録申込みから当日の流れ \*



- \* 抄録原稿作成・提出、発表用パワーポイントデータ提出、参加申し込みに関する要項は、上記の流れの通り後日お送りします。
- \* ポスターセッション用のポスターは発表者が現地持ち込みになっております。
- \* 「抄録集」の冊子は当日会場で配布致します。

**演題・抄録登録〆切日は2019年2月8日(金)必着**です。